

## 6. キャリア開発（就職支援）関係

### (1) 取組

本学のキャリア教育については、1年次「キャリア入門 a・b」、2年次「キャリアと人生 a・b」、3年次「就職セミナー」など、低年次から継続的にキャリア科目を配置するとともに、課外講座として「就職力強化セミナー」を開講し、学生の進路に向けた意識の高揚を図り、就職に関する知識や技能のスキルアップを目標としている。

### (2) 現状分析（活動状況等を受けて）

学生の就職支援のための各種事業を展開した。

#### ① 新型コロナ禍における来学企業等への対応

令和4年年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、教職員による企業訪問の実施を見送り、来学する企業との面談や Zoom、電話を活用した面談を149件実施し、大学のPR、就職情報の収集に努めた。

#### ② キャリア開発センターの利用状況について

学生等の利用者数推移（延べ数）

令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
5,396名	4,513名	4,173名	3,189名	3,496名

進路相談、履歴書やエントリーシート等の添削指導、模擬面接、企業対応等を随時行っている。前年度比+883名。オンライン率45.7%。

※ キャリア開発センターでは、学生に寄り添ったきめ細かな就職支援活動を行っているため、学生1人あたりの相談時間が延び、職員の就職支援に費やす時間が増加している

#### ③ 学生個々の希望に応じた求人情報の展開

求人票受理件数

県内企業	東北地方企業	全国企業	計
250件	340件	516件	1,106件

受理した求人票は、学内に掲示するとともに急ぎの案件についてはメールなどで学生に周知を図った。前年度比で県内求人が-14件、東北求人が+52件、全国求人が+32件、合計で+70件。

#### ④ 学内における合同企業説明会や個別企業説明会の開催

##### イ 新型コロナ禍における合同企業説明会の開催

令和4年度は前年度同様に Zoom によるオンライン合同企業説明会を開催した。出展企業115社（前年比+7社）、参加学生延べ1,031名（前年比-2人）。

##### ロ 個別企業説明会、選考会の開催

学内における個別企業の会社説明会や選考会を開催し、学生に就職情報の提供や便宜を図った。

67回企画し24回開催、参加学生43名。

#### ⑤ 就職試験対策として「就職筆記試験講座（公務員講座）」等の開講

国家公務員一般職試験及び地方公務員上級試験をターゲットとし、さらには民間企業の一般教養試験にも有益なものとしてオンデマンド方式を導入し開講した。

実施期間：令和4年4月22日～令和5年3月21日

開講科目：教養科目、専門科目 計26科目

受講者数：公務員コース31名 教養コース22名 主要5科目コース7名 合計60名

#### ⑥ 面接対策集中講座の開講

令和4年12月27日(火)に面接対策集中講座を開講した。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大でキャリア開発センター職員による自前講座として開催した。

⑦ 3年生保護者を対象とした保護者就職懇談会

3年生の保護者を対象とした保護者懇談会については、対面による懇談会は行わず、9月に会議資料及び保護者として必要な就職活動の知識等を集約した就職情報会社の冊子を郵送するとともに、オンデマンド方式でキャリア開発センターで制作した就職活動に関する動画を視聴できるようにした。

⑧ 就職広報の展開

イ 本学の就職支援対策について広報活動を展開

- ・キャリア開発センターニュースを原則月2回(5月、8月、1月は月1回)計21回発行
- ・求人票、企業個別説明会開催予定等の学内掲示や学生へのメール配信

⑨ 就職手帳の作成、配付

学生の就職活動支援のため就職手帳200部を作成し、3年生及び大学院生に配付した。

⑩ 企業向けパンフレットの作成

学生の就職活動を支援するため、企業向大学案内パンフレットを2,000部作成し、県内外の企業約1,362社に送付するとともに宮城県中小企業懇談会及び山形県中小企業懇談会等で参加企業に配付した。

⑪ 学生の各種資格取得にかかる支援

資格試験を学内で代行実施するなど学生の資格取得を支援した。

また、大学保護者会の協力により資格試験の受験料について合格した場合の全額(上限10,000円)助成を行った。(14種目の資格取得者50名に総額253,500円の助成実施)

⑫ 令和4年度卒業生の状況

項目	人数	備考
卒業者数	230名	
就職希望者	220名	就職率 94.5%
うち就職決定者数	208名	
その他の進路の者	10名	進学6、進学準備1、就職準備2名、自治体職員1名